

公道への充電器の設置について

1 趣旨

横浜市では、「2050 までの温室効果ガス実質排出ゼロ（脱炭素化）の実現」（Zero Carbon Yokohama）を温暖化対策の目指す姿（ゴール）と設定しており、特に、運輸部門の取組として、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車など、環境に配慮した車両の普及を推進しています。

電気自動車等を走行させるためには充電器が必要となりますが、横浜市では、充電インフラを拡大するための取組を、十分なノウハウを持つ民間事業者と連携して進めています。

特に、公道への充電器を設置する取組については、これまでに市内3か所（①青葉区しらとり台（令和3年度：全国初[※]）②センター南駅広場（令和4年度）③みなとみらい新港中央広場（令和5年度））で実施していますが、令和6年度は更なる拡大を目指し、事業者の提案を踏まえ、新たな候補地を検討しています。

※ 道の駅、SA・PA等の駐車場への設置は除きます。

2 実施主体

- 横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO推進局
- Terra Charge 株式会社

3 設置検討場所（候補地）

横浜市泉区和泉中央南五丁目（和泉川沿い）

4 スケジュール（予定）

令和6年4月	事業概要説明
令和6年5月	詳細調査・設計協議
令和6年10月～	充電器設置工事
令和7年1月～	運用開始

連絡先：横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局
カーボンニュートラル事業推進課
名取、仲澤、志村
045-671-4109
da-cn@city.yokohama.jp

充電器設置イメージ

